

参加者大募集!

2024年度理系科学英語 夏期海外研修 in マッコーリー大学



グローバルに活躍する研究者を目指したい学生必見!!
英語でのコミュニケーション力、プレゼンテーション力を磨く約5週間の研修プログラム

実施内容

プレゼン技術や自然科学に関連する語学力の向上を目標とした講義
ラボツアー、現地学生との交流、ホームステイ、シドニー観光など

日程

出発：2024年8月17日 (土)
帰国：2024年9月21日 (土)

対象

理学部生 (他学部生応相談)
募集人数：25名程度

費用

85万円程度

(渡航費・授業料・ホームステイ代等)

※為替相場等によって変動する可能性があります。

最大30万円の補助金あり ※予定

- ・規定・人数制限あり
- ・併給不可
- ・支給額は採用された奨学金により異なります

説明会

各日 12:10～ (約60分)

3月13日 (水)

オンライン (Zoom)

先輩の経験談あり! 直接質問できます!

4月15日 (月)

全学教育推進機構

DAICEL Studio (Studio A)

4月17日 (水)

オンライン (Zoom)

先輩の経験談あり! 直接質問できます!

要事前申込

お申し込みはこちらから→



2023年度参加者の声



以前から海外留学に興味があり、英語でプレゼンをする能力が自分に必要だと思っていたので参加しました。実際の研修では、日本では少ないスピーキングをメインとした授業を受けながら、同時に科学的なトピックについてのプレゼンをチームで作りました。このプログラムは単なる語学研修ではなく、科学において重要な「伝える」能力を英語でも磨くことができた貴重な機会になりました。自分がこの先どのような進路に進もうと人に何かを伝える場面はあると思うので、そこでこの研修で学んだことを活かしたいです。また、やはり海外には実際に触れてみないと分からないことが多くあるということも学んだので、何に関しても自分の目で見て知ることを心がけたいです。（数学科・3年）

色々な人と交流できたことが良かった。現地で会った人がみんな良い人だったのでもっと仲良くなりたいと思い、英語学習に対するモチベーションが上がった。また、オーストラリアはすごく多国籍なので色々な文化や価値観に触れることができて良かった。

（生物科学科・1年）



私は今回の海外研修で日常では得られない経験をたくさんさせていただきました。特に印象に残っているのはホームステイをしたことです。

私は今回の研修の中で、ホームステイをすることによって得たことが最も多かったと感じます。ホームステイをすることによって日本ではあまり学べない、日常生活で使う英語や日本とは異なる文化をたくさん吸収できたと実感しています。また、ホストファミリーとは帰国した今でもメールや手紙で交流を続けています。

私はこの研修で改めてネイティブではない言語でのコミュニケーションにおいては文章の正確性よりも伝えたいという気持ちの方が重要であると学びました。この学びを将来につなげていきたいと思います。（物理学科・2年）



さらに詳しく知りたい方は理学部HPへ

※参加者の所属・学年は研修時点のものです。

マッコーリー大学

就職率、教育、研究、施設、革新さ、国際性、アクセス、専門性で国際的に評価された、オーストラリア国内大学ランキングでも15位内に入る総合大学です。

緑の広がる126ヘクタールの広大なキャンパスには国内最新の設備を揃えた私立病院、図書館、スポーツジムが併設されており、4万人以上の学生が学んでいます。

参照：Macquarie University,大学の紹介>大学の魅力,
<https://www.macquarie-uni.jp/introduction/index.shtml>より(2024/1).



申込期限 ※予定

①フクシマガローバル奨学金申請希望者

4月26日（金）

②①以外の参加希望者

5月8日（水）

たくさんのご応募
お待ちしております！



Study Tour Program
in Macquarie University
2024

募集要項等、詳細はこちら→
理学研究科・理学部HP



問合せ先：
理学研究科大学院係（理学部A棟1階 A111）
Email: ri-daigakuin@office.osaka-u.ac.jp
TEL: 06-6850-6778